



総合学科家政科学系列シルクガールズプロジェクト

シルクのドレスを展示中

鶴岡「日本遺産ウィーク」始まる!!



**出羽三山
生まれかわりの旅**

**サムライゆかりの
シルク**

**北前船寄港地
船主集落**

日本遺産の日(2月13日) 東館1階「つるおか食文化に合わせた鶴岡市の「日本市場FOOD EVER(フーデバール)」でのPR展示 遺産ウィーク in 鶴岡」が始まった。11-13日を中心

心に同市が有する「出羽三山生まれかわりの旅」「サムライゆかりのシルク」「北前船寄港地船主集落」の3つの日本遺産の構成文化財の関連施設が無料公開される。北前船関連では善寶寺の五百羅漢像の特別公開(無料拝観)、致道博物館では北前船展に合わせ鶴岡市、秋田県のかほ市、由利本荘市の3市連携交流企画によるギャラリートークが行われる。

文化庁などが定めた日本遺産の日は、2020年から設けられた。「(1)ほんい(1)さん(3)」の語呂合わせで制定。鶴岡市は3つの日本遺産にまつわる物語を紹介し市民や観光客に親しんでもらおうと、関連団体や構成文化財となつてゐる施設の関係者と連携し、「ウィーク」を設定してPRしている。

170年ほど前の江戸時代末期に制作された五百羅漢像の特別公開は11、12日に善寶寺の慈照殿で行われ、日本遺産ウィークとしてフーデバールで始まったPR展

構成文化財無料公開や3市連携ギャラリートーク

東北芸術工科大のプロジェクトによる修復された像と修復前の像などを展示し、プロジェクトの成果を紹介する。3市の関連資料を展示する北前船展の開始に合わせた致道博物館のギャラリートークは11日午後2時から旧鶴岡警察署庁舎で開催。参加は無料で申し込み不要だが、同館への入館料が必要。

このほか11-13日は出羽三山生まれかわりの旅の情報コーナーがある。文化財記念館、サムライゆかりのシルク関連で松ケ岡開墾場1番番室の松ケ岡開墾記念館を無料公開。11-13日の日没から午後8時までは松ケ岡開墾場の本陣ライトアップ、雪灯籠設置もある。

フーデバールの展示は14日まで。サムライゆかりのシルク関連で鶴岡中央高シルクガールズプロジェクトによるシルクドレス2着を展示した。このほか、3つの日本遺産を紹介するパネルや周遊観光につなげるためのドライブコースを載せたパネルも展示している。